

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 サンエー化研
 コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 宣隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 藤岡 貞章

TEL 03-3241-5702

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	24,518	△4.9	174	△74.3	250	△66.9	75	△79.9
23年3月期第3四半期	25,773	3.0	678	9.6	756	5.0	373	△22.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 74百万円 (△72.8%) 23年3月期第3四半期 272百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6.83	—
23年3月期第3四半期	34.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
24年3月期第3四半期	30,537		15,106		49.0	
23年3月期	31,236		15,180		48.2	

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,972百万円 23年3月期 15,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—	7.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,800	△5.3	△50	—	40	△93.6	△65	—	△5.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	11,320,000 株	23年3月期	11,320,000 株
24年3月期3Q	348,203 株	23年3月期	348,053 株
24年3月期3Q	10,971,875 株	23年3月期3Q	10,971,994 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を完了していますが、この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(6) 追加情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間における我が国経済の状況は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞から回復の兆しが見えた一方、欧州の財政不安等による世界的な景気の停滞、歴史的な円高の長期化・タイ国の大規模洪水等の影響により景気の先行きに対する不透明感が続いています。

このような状況の下で、当社グループは収益の確保に向けて販路開拓・新製品開発・生産合理化に積極的に取り組んでまいりましたが、機能性材料の売上不振等により、当第3四半期連結累計期間の業績は非常に厳しい結果となりました。

セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

軽包装材料につきましては、利便性の良さと品質安定性が評価されている電子レンジ対応食品包材「レンジD o!」を中心に食品・薬品包装の売上が堅調に推移して、受注の落ち込みによるエア緩衝材の売上の減少をカバーしました。この結果、軽包装材料の売上高は、前年並みの水準を確保することができました。

産業資材につきましては、引き続き包装用・梱包用等のテープ基材の売上が伸びたことに加えて、電材用工程紙「アドテラ」等の電子材料関連部材の売上も堅調に推移しました。この結果、産業資材の売上高は、前年同期の水準を上回ることができました。

機能性材料につきましては、タッチパネル用芯なし両面テープ「サンキュアリー」やセパレーターのない新製品「サニテクトNSタイプ」の拡販に注力しましたが、世界的な薄型テレビの需要低迷による、既存の光学用表面保護フィルムの売上の大幅な減少をカバーすることはできませんでした。この結果、機能性材料の売上高は、前年同期の水準を大きく下回ることとなりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高24,518百万円（前年同期比4.9%減）、経常利益250百万円（前年同期比66.9%減）、四半期純利益75百万円（前年同期比79.9%減）となりました。

なお、セグメント別の売上高は下記のとおりです。

セグメント別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装材料	11,268百万円	46.0%	0.1%増
産業資材	5,901百万円	24.1%	4.5%増
機能性材料	6,996百万円	28.5%	17.4%減
その他	351百万円	1.4%	12.8%減
合計	24,518百万円	100.0%	4.9%減

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

前連結会計年度末と比べて698百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金の増加409百万円や、たな卸資産の増加377百万円等の増加要因がありましたが、現金及び預金の減少956百万円や、減価償却による有形固定資産の減少531百万円等の減少要因に相殺されたためであります。

(負債)

前連結会計年度末と比べて623百万円減少いたしました。主な要因は支払手形及び買掛金の増加194百万円や、短期借入金の増加170百万円等の増加要因がありましたが、賞与引当金の減少271百万円や、長期借入金の減少569百万円（流動負債「その他」に含めている「1年内返済予定長期借入金」の減少を含む。）、役員退職慰労引当金の減少121百万円等の減少要因に相殺されたためであります。

(純資産)

前連結会計年度末に比べて74百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が78百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月18日付け決算短信で開示した業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,562,302	3,605,429
受取手形及び売掛金	11,195,939	11,604,956
電子記録債権	—	4,799
有価証券	20,740	—
商品及び製品	1,672,471	1,762,180
仕掛品	1,454,141	1,685,713
原材料及び貯蔵品	930,999	987,514
その他	317,628	190,021
貸倒引当金	△102,182	△105,891
流動資産合計	20,052,040	19,734,724
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,211,785	3,040,667
機械装置及び運搬具（純額）	1,966,445	1,590,666
土地	2,056,577	2,056,577
その他（純額）	351,558	366,785
有形固定資産合計	7,586,365	7,054,696
無形固定資産	51,299	32,456
投資その他の資産		
投資有価証券	2,662,380	2,656,847
その他	885,130	1,060,924
貸倒引当金	△1,149	△1,712
投資その他の資産合計	3,546,361	3,716,060
固定資産合計	11,184,026	10,803,212
資産合計	31,236,067	30,537,936

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,052,125	7,246,523
短期借入金	3,703,000	3,873,000
未払法人税等	39,286	15,696
賞与引当金	506,220	234,950
役員賞与引当金	13,050	4,731
その他	1,989,330	1,849,053
流動負債合計	13,303,013	13,223,954
固定負債		
社債	160,000	30,000
長期借入金	1,301,961	1,075,342
退職給付引当金	732,727	706,002
役員退職慰労引当金	220,097	98,776
資産除去債務	95,788	96,691
その他	242,012	201,144
固定負債合計	2,752,587	2,207,956
負債合計	16,055,600	15,431,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,176,000	2,176,000
資本剰余金	2,135,839	2,135,839
利益剰余金	10,506,637	10,428,063
自己株式	△116,912	△116,963
株主資本合計	14,701,564	14,622,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356,692	349,879
その他の包括利益累計額合計	356,692	349,879
新株予約権	3,139	10,204
少数株主持分	119,070	123,001
純資産合計	15,180,467	15,106,025
負債純資産合計	31,236,067	30,537,936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	25,773,042	24,518,119
売上原価	22,725,245	22,075,392
売上総利益	3,047,796	2,442,727
販売費及び一般管理費	2,368,870	2,268,525
営業利益	678,925	174,201
営業外収益		
受取利息	1,030	473
受取配当金	63,465	71,672
クレーム収入	16,863	—
作業くず売却益	51,134	46,027
その他	31,721	42,726
営業外収益合計	164,215	160,900
営業外費用		
支払利息	82,036	58,767
その他	4,987	26,142
営業外費用合計	87,024	84,910
経常利益	756,116	250,192
特別利益		
会員権売却益	—	3,171
貸倒引当金戻入額	18,284	—
特別利益合計	18,284	3,171
特別損失		
固定資産売却損	921	—
固定資産除却損	20,518	4,125
投資有価証券売却損	—	2,445
会員権売却損	—	323
会員権評価損	950	1,473
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	60,270	—
特別損失合計	82,661	8,367
税金等調整前四半期純利益	691,739	244,996
法人税、住民税及び事業税	41,410	41,503
法人税等調整額	273,273	122,463
法人税等合計	314,684	163,966
少数株主損益調整前四半期純利益	377,055	81,029
少数株主利益	3,920	5,997
四半期純利益	373,134	75,032

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	377,055	81,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△104,250	△6,878
その他の包括利益合計	△104,250	△6,878
四半期包括利益	272,804	74,151
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268,945	68,220
少数株主に係る四半期包括利益	3,859	5,931

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	11,252,048	5,645,997	8,471,905	25,369,950	403,092	25,773,042
セグメント利益	359,971	105,889	184,193	650,053	28,872	678,925

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	軽包装材料	産業資材	機能性材料	計		
売上高	11,268,143	5,901,780	6,996,571	24,166,494	351,625	24,518,119
セグメント利益 (△は損失)	437,145	155,320	△460,107	132,358	41,843	174,201

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに振り分けるのが困難な商品の仕入売り等であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 追加情報

法人税率の変更等による影響

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げ及び復興特別法人税の課税が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.47%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については38.01%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.64%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は13,743千円減少し、法人税等調整額は39,944千円増加しております。